

須賀川 市民との交流深める

須賀川商工会議所（福島県）は7月7日、須賀川市役所みんなのスクエアで、今年度第1回となる「岩農フレッシュショップ須賀川店」を開催した。同ショップは、地元福島県立岩瀬農業高校（岩農）の生徒が学習活動の一環として生産して



高校生が農産物を販売

高校生が農産物販売

いる農産物などを販売するもので、地域のにぎわい創出、生徒と市民の交流促進、店舗運営を通じた実践社会教育を目的に同所が運営を行っている



市役所で行われた「岩農フレッシュショップ須賀川店」

る。平成20年より、東日本大震災後の一時期を除いて毎年数回開催し、市民の好評を得ている。

当日は、生徒らによる手づくりのイチゴジャムやトマト、ズッキーニ、鶏卵などの食品のほか、南アフリカ原産の多年草「ストレプトカーパス」や華やかな「グロキシニア」などの花き類を販売した。販売時間は2時間弱だったが、地元市民らが次々と訪れ野菜や花を手にとった。

今年度は9月15日、11月17日、12月8日にも開催を予定している。また、同事業はその後も継続していく予定だ。